

11章 経過観察

(1) 方向性

本計画を推進するために、前述の6～9章に定めた、保存管理・活用・整備・運営体制の整備の方向性や方法について、自己点検による経過観察を定期的に行うこととする。

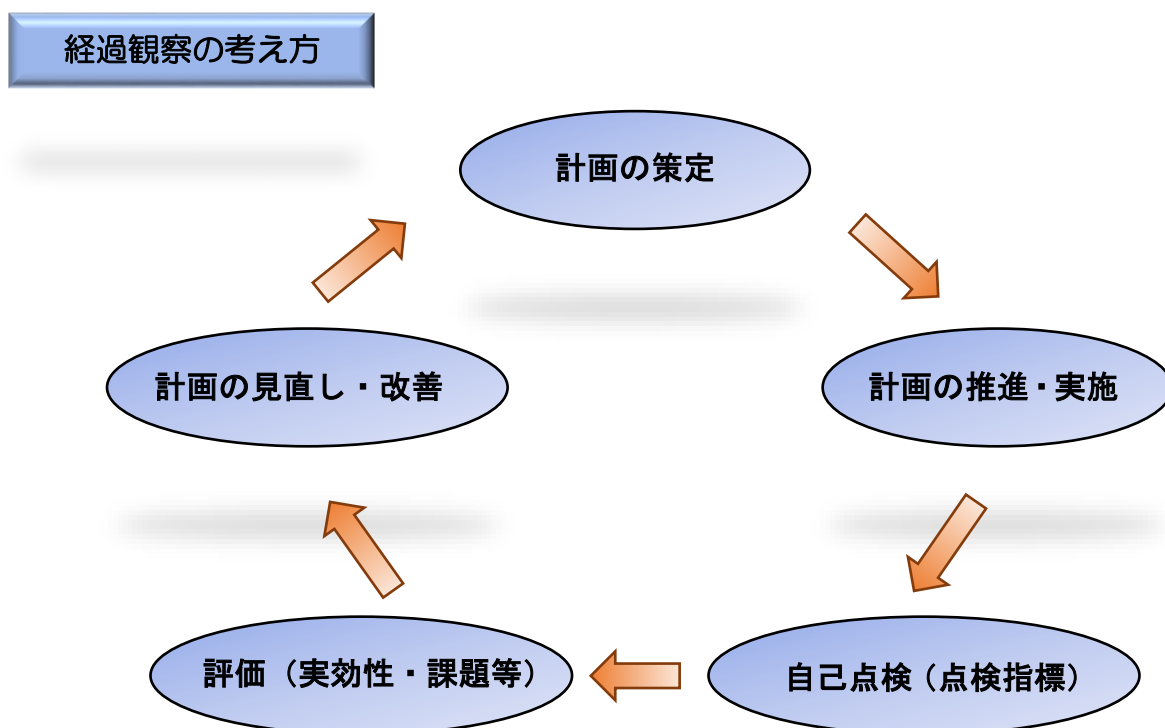
経過観察による現状把握は、計画に伴う達成状況や課題の抽出等が可能となり、正確に現況を捉えることができるため、計画の見直しや修正・改善を行うことができる。これらのことから、経過観察は、定期的または継続的に実施することが計画の円滑な推進及び実現に向け適切なものである。

(2) 方法

経過観察における方法は、「経過観察の点検表」の点検指標欄の内容から各分類についてエコミュージアムセンター知新の駅が自己点検を行い現状を把握するもので、経過観察の結果は、文化財保護審議会の専門家から実効性や有効性などの評価をもらい課題を抽出する。点検内容において高い専門性を必要とする場合には、外部の専門家から意見を伺うこととする。これらの結果は、市で行う事務事業評価に反映させ、次年度以降の計画推進に向け見直しを行っていく。

点検表の実施時期においては、計画等の進捗状況により大きく変化するものの目安として、日常業務では毎日の点検が望ましく、毎年度は1年、早期は1～2年程度、改修時とは駅通所改修時や周辺整備時ということから5～10年程度と想定した。

なお、本保存活用計画は、認定後からおおよそ10年目の令和14年(2032)3月31日を目途に内容を再検討し、必要に応じて見直しを行う。



経過観察の点検表

分類	事業項目	点検指標	観察・点検者	実施時期
保存管理	維持管理	史跡内の建造物や工作物、樹木等、日常的な維持管理が行えているか。	エコミュージアムセンター（エコ）	日常業務
	資料等の修復	史跡に関する市指定文化財のうち、劣化の著しい資料については計画的に修復しているか。	エコ	毎年度
	保存環境改善	資料の保存について、保存効果や耐震性に配慮した什器類の計画的導入を検討しているか。	エコ	改修時
	調査研究	史跡に関する中山久蔵の資料等や、駅通所に関する古文書の現代語訳を計画的に実施し展示しているか。	エコ	毎年度
活用	展示内容の充実	展示において、史跡に関する収蔵資料を計画的に展示することを検討しているか。	エコ	改修時
	体験メニューの提供	建物構造の一部とする「木組み」を体験メニューとして活用しているか。また、史跡内でお茶を飲むことができるよう検討しているか。	エコ	日常業務 改修時
	ガイドの充実	市民大学講座において、ガイドとなる人材育成を行っているか。	エコ	毎年度
	記念品の販売	史跡内において、記念品として絵ハガキの販売に向け検討しているか。また、その他の記念品においても検討しているか。	エコ	早期 改修時
	情報発信	パンフレット等は、継続して各地区に配架しているか。市ホームページ（HP）で、サテライト情報を発信しているか。また、新たな動画の制作や、市HP上で活用などを検討しているか。	エコ	日常業務 改修時
	学校教育との連携	地元小学校による史跡内見本での「赤毛」栽培は実施しているか。また、より多くの児童生徒に観覧してもらえるよう学校関係団体等を通じて促しているか。	エコ	日常業務 毎年度
	生涯学習との連携	史跡に関する企画展、講演会、バスツアーの企画を行っているか。市内の団体とも連携を図り実施しているか。	エコ	毎年度
	史跡見学ルートの設定とマップの制作	史跡内の案内板等は、新たに設置を検討しているか。史跡内の遺産マップは、市民団体との協働で制作を検討しているか。	エコ	日常業務
	ライトアップ実施等	史跡のライトアップは夏、秋に実施しているか。	エコ	毎年度
	サテライト活用	自然・歴史遺産等を巡るバスツアーは実施しているか。	エコ	毎年度
周辺地域の活用	史跡周辺地域での資料展示や情報発信等を実施しているか。	エコ	改修時	
整備	史跡指定地内の整備	史跡指定地内の整備について、建物、蓮池、暖水路、ライトアップ設備等、総合的な整備が実施されているか。	エコ 市建築課	改修時
	周辺地域の整備	史跡公園や駐車場、展示、ガイダンス施設、休憩スペース等について、整備されているか。	エコ 市建築課	改修時
運営体制	連携協力体制づくり	国・北海道との連携が図られているか。また、本計画等、学識経験者で構成する委員会等を維持しているか。	エコ	日常業務
	庁内連携	今後策定を見込む計画について、継続的に関係部署との連携が図られているか。	エコ	日常業務
	市民参加の体制づくり	市民団体と協働で取り組むことが可能な事業等について、依頼体制を築いているか。	エコ	日常業務
	施設等ネットワーク	中山久蔵の故郷である大阪府太子町の竹内街道歴史資料館と連携を図っているか。史跡の情報を保有する北海道博物館等との交流を図っているか。	エコ	日常業務
	ガイドの人材育成	「まちを好きになる市民大学」での育成を図るほか、その卒業生と協働で実施しているガイドツアーを継続し、育成を進めているか。	エコ	日常業務